

- ◇無機性汚泥のリサイクル
- ◇土質改良、地盤改良
- ◇浚渫土砂リサイクル
- ◇汚染土壌浄化安定化
- ◇農地改良活性化

ロータリー式土砂改良機

GEMROTARY



ES プランニング

ロータリー式土砂改良機GEMROTARYの特徴



多様な現場ニーズに合わせた独自固化材ブレンドが可能

従来の土質改良機や汚泥リサイクル機は、固化材ブレンド工場を経由し、既成の商品を活用する仕組みとなっておりますが、工法、土質、泥状など各現場において一定のものはありません。例えば、セメントを用いた工法により発生する自硬性の泥状のものにセメント系を用いればその活用が極めて限られるほか、アルカリ性などが懸念されることとなります。

ロータリー式土砂改良機『GEMROTARY』の大きな特徴としては、プラント上部に 2 系統の固化材供給装置が備え付けられています。これは、処理を行う土砂の性状や処理後のリサイクルする用途に対応する目的から標準化しているもので個々の現場状況において流動的な処理が可能。

土砂の性状やリサイクル用途に合わせ、セメント、石灰、フライアッシュ、ペーパースラッジ、ポリマー等の割合、配合を発注者や現場と十分に検討し、対応することとなります。



地域の産業廃棄物抑制に効果

昨今、火力発電所から発生するフライアッシュや製紙工場から発生するペーパースラッジ等の有効活用に関しそれぞれの分野で研究が行われ、セメント・コンクリート原料、道路やアスファルト等の土木分野、人工軽量骨材また農林分野での肥料等で活用されています。

こうした副産物は、これまで最終処分場へ搬出し、埋立処分を行っていたものですが、処分場の逼迫等を理由に各企業とも積極的にリサイクルに取り組んでいるところです。

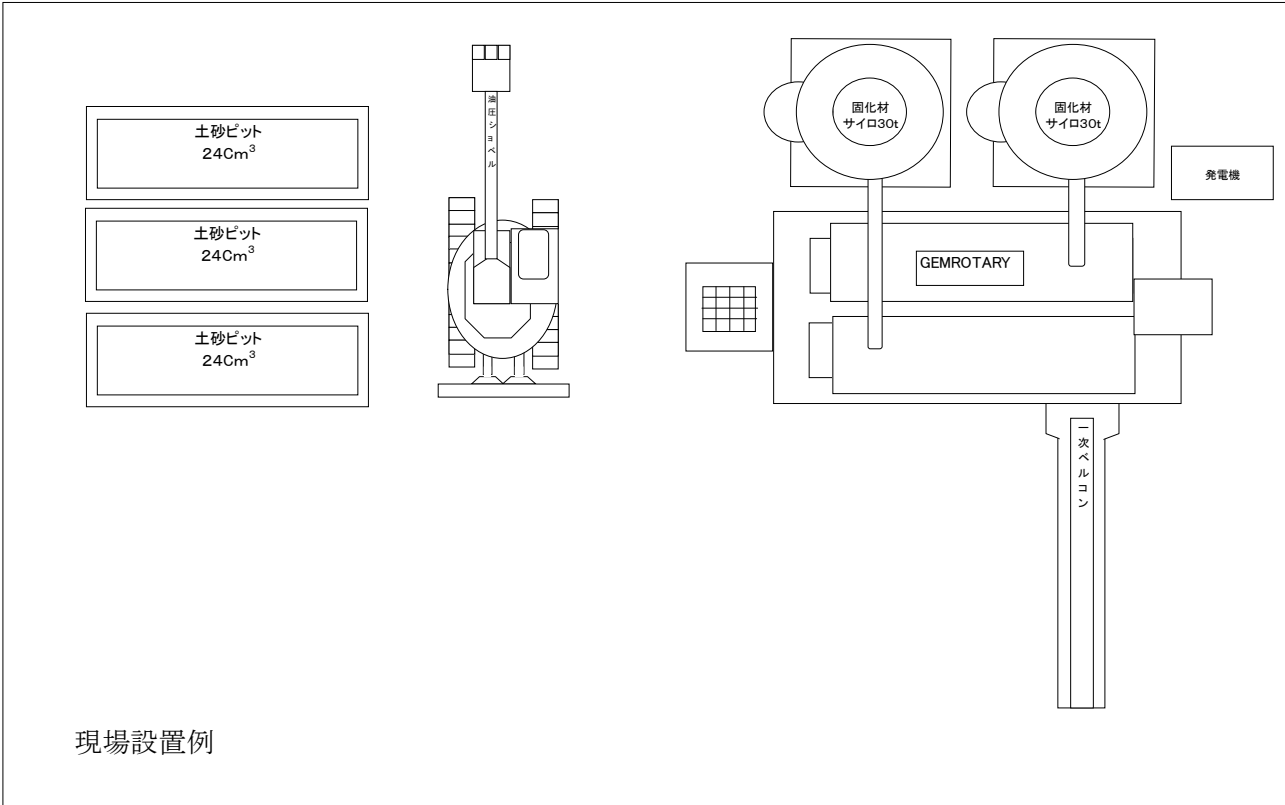
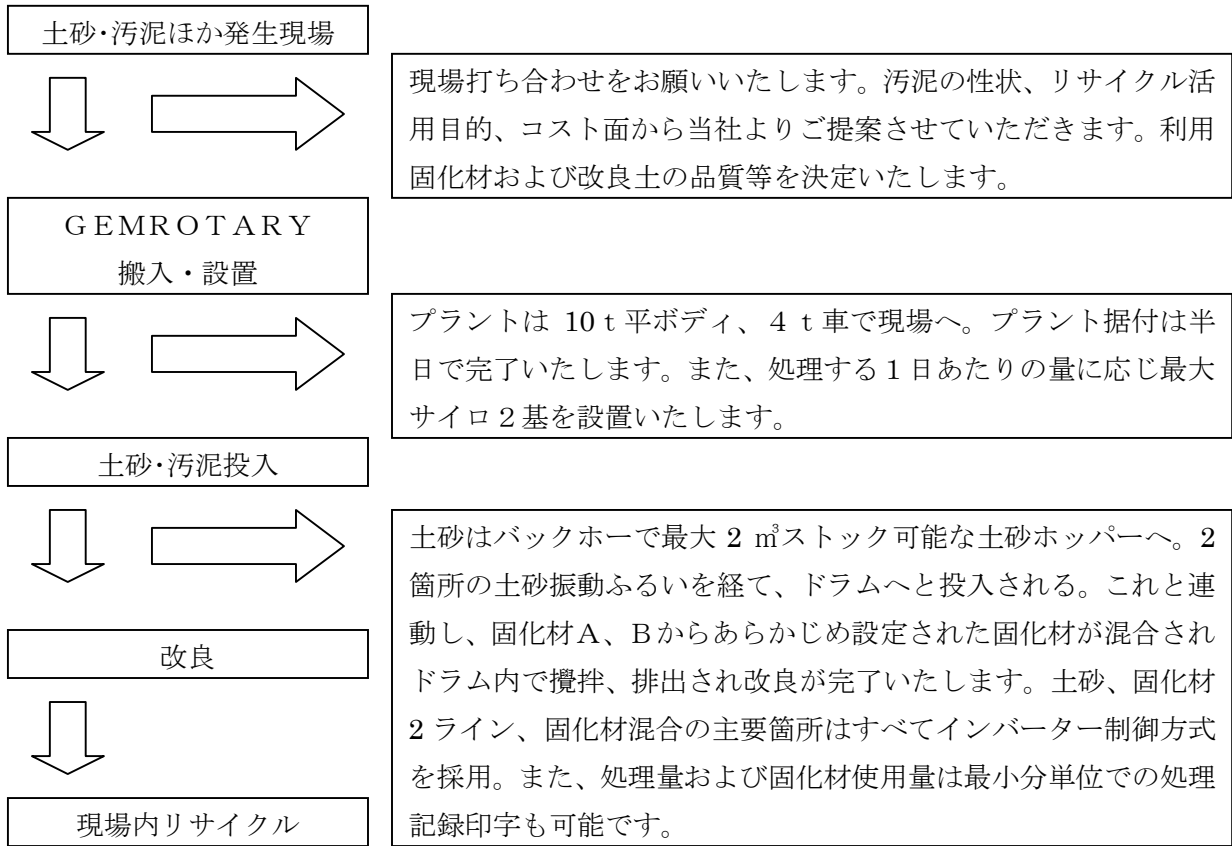
当社では、ロータリー式土砂改良機『GEMROTARY』に利用する副産物の安全性や品質に関する情報を排出事業者から常に入手し、これらをベースに地域の産業廃棄物抑制を実践していく方針です。

徹底したコストパフォーマンスを実現

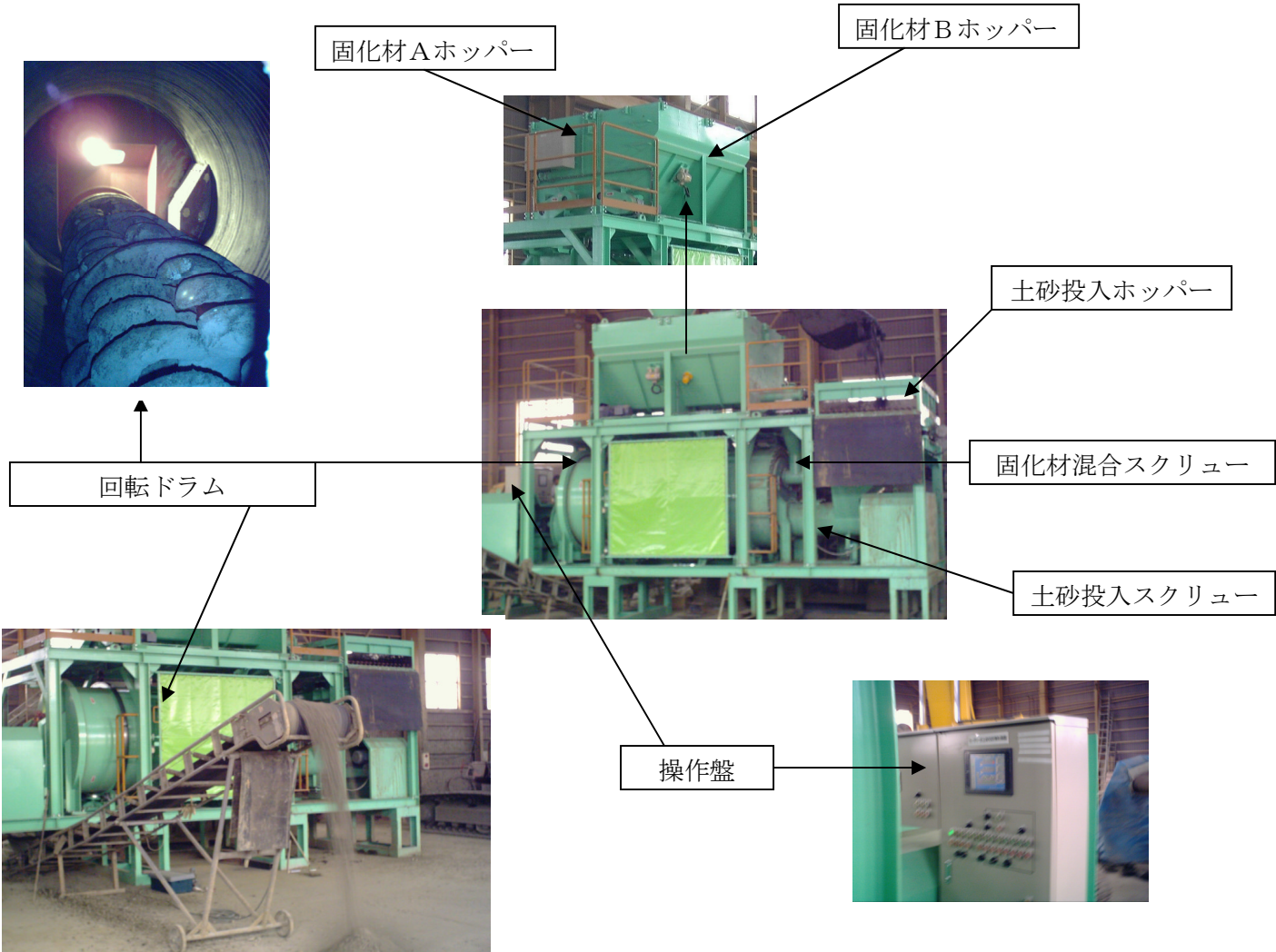
ロータリー式土砂改良機『GEMROTARY』が使用する固化材は、地域に実情に応じ副産物を活用するため既成の商品購入より安価に入手できるということ。現場内で固化材が製造されるため、ブレンド費が発生しないことなど従来の処理方法に比べ固化材にかかるコストが格段に抑えることが可能です。

また、1 時間当たり 30 m³の高い処理能力を有しているため、稼働日数、人件費の削減が十二分に見込めます。

GEMROTARY 処理フロー図



GEMROTARYシステム概要



仕 様	
寸法	全長 7750mm/全幅 2300mm/全高 4600mm
機械総重量	12 t
処理量	土砂 30 m ³ /h
ドラム回転数	MAX 20rpm
攪拌機回転数	MAX 80rpm (60Hz 時)
電源	200V x 50Hz